

シャープ 株式会社

代表取締役会長 町田 勝彦 (まちだ かつひこ)

本社所在地 大阪市阿倍野区长池町22-22
資本金 約204,675百万円(2007年12月末)
設立 1935年
事業内容 AV・通信機器、電化機器、情報機器の開発・製造 ならびに
LSI、液晶などの電子部品の開発・製造
U R L <http://www.sharp.co.jp/index.html>

【事業の概要】

- ・2007年7月、大阪府堺市に、最先端の液晶パネル工場と薄膜太陽電池を量産する太陽電池工場を併設することを決定(2010年3月までに生産開始の予定)。
- ・同社は、「環境先進企業」を目標に、「省エネ」の液晶と「創エネ」の太陽電池を事業の柱としている。
- ・同じ敷地内にマザーガラスやカラーフィルターなどの関連企業・工場を誘致することにより、「企業の垣根を超えた垂直統合型」の事業展開を目指す。

【受賞理由】

- ・同社の工場設立決定を受け、デジタル素材を供給する各社も近隣に進出を表明。総投資額は1兆円規模と見込まれ、雇用の拡大や臨海部の開発整備、産業の活性化などが期待される。
- ・今回の工場新設は「元気な大阪」の象徴として取りあげられることも多く、関西のイメージアップに大きく貢献。亀山ブランドに続く、堺ブランドの誕生にも期待。
- ・知識やノウハウの融合により、新たな技術革新を目指すコンビナート展開に注目。

以 上

特別賞

神戸コレクション制作委員会

エグゼクティブプロデューサー 角田 友明 (かくだ ともあき)

エグゼクティブプロデューサー 高田 恵太郎 (たかだ けいたろう)

事業内容 ファッションイベント「神戸コレクション」の企画、制作、運営
神戸コレクションの主催・共催・後援団体 (2007年9月1日の神戸公演の場合)

主催: 神戸コレクション制作委員会

(株アイグリッツ、(株)毎日放送、TBS/TBS ラジオ)

共催: 神戸ファッションマート

後援: 兵庫県、神戸市、神戸ファッション協会、神戸商工会議所、
経済産業省、日本ファッション協会、織研新聞、神戸新聞社

URL <http://www.kobe-collection.com/>

【事業の概要】

- ・2002年8月、神戸のファッション文化を全国に発信する目的でファッションフェスティバルを開催。それ以降、毎年、春夏・秋冬シーズンの年2回、神戸・東京などでファッションショーを開催。毎回6,000人以上の来場者を集めている。
- ・2006年秋・冬以降、神戸の衣・食・住・遊のライフスタイルの連携と発信を目指す「神戸ファッションウィーク」と連動して神戸公演を開催。
- ・2007年2月、2008年1月には、上海公演も実施した。

【受賞理由】

- ・神戸のファッション文化を発信する目的で始まり、神戸のファッションブランドの向上とアパレル産業の振興に貢献。
- ・繊維・ファッション産業の中心地であった関西がその存在感を失いつつあるなか、関西ファッションを内外に発信する貴重な場となっている。
- ・若手デザイナーの発表の場を提供するとともに、消費者参加型のファッションイベントとすることで、若い女性の注目を集めている。

以上

財団法人 太平洋人材交流センター

会長 井上 義國 (いのうえ よしくに)

所在地 大阪市港区築港 2-8-24 pia NPO 5階 502号室

基本財産 民間企業 97社と関西の 6自治体等からの寄附金・出捐金
33億 9,300万円 (2006年 5月現在)

設立 1990年 4月

事業内容 アジア太平洋地域を中心とする開発途上国の人材育成に協力するための研修
員受け入れ、研修実施・斡旋、経済・文化・人的交流の促進など

URL <http://www.prex-hrd.or.jp/index.html>

【事業の概要】

- ・ 1万人以上の開発途上国の企業や行政の幹部に、産業振興に関連したマネジメント研修を実施。
- ・ 受入れ研修においては、関西の特色を生かし、市場経済化や中小企業育成などのテーマを中心に研修プログラムを実施。近年は、海外研修、特に IT を活用した遠隔研修システムの開発にも注力。

【受賞理由】

- ・ 関西の産学官の総意に基づき設立されて以来 17年にわたり、アジア太平洋地域を主とする開発途上国の発展に資するための人材育成協力と、これを通じた関西の国際的な人的交流の活発化と相互理解の深化に大きく貢献。
- ・ 研修参加者は延べ 1万人を超え、また、訪日研修参加者を中心に 13の国・地域に同窓会組織が設立されるなど、世界に広がる人的ネットワークは関西の大きな財産となっている。

以 上